

(福垣内議員)

Q 地場産業のさらなる育成を。

A 支援ができる部分については協力をしていく。
(平本町長)



統一ブランドマーク

KUMANOFUDE (熊野筆) のKをかたどるデザインで、黒は「書」、赤は「化粧」、黄は「画」の世界を表し、動きは協同と成長を意味している。

Q

筆産業は、「統一ブランドマーク」が決定されて、新しい取り組みが始まった。ブランド管理という新たな問題は発生するが、地域ブランドの維持においては、町内でどれだけ生産できるかが問題であると思う。ブランドが浸透していくまでには、中国筆その他の産地との競争になると思うが、町としてどこまで支援できるかを問う。

A

業界が主体となって活動していく場合には、可能な限り協力を行っていく。また、厚生労働省より地域重点分野の指定を受け、地域提案型雇用創造促進事業の認定申請を行っており、認定されれば、筆関係の職人の養成等に対する支援が受けられる。

(田原議員)

Q 住居表記に「地区」名を。各戸に表札を。

A 住居表示事業を中心に考えていく。(石井企画課長)



Q

郵便物等への住居表記には、郵便番号と対応した「地区名」の記入をするように統一してはどうか。また、地域での繋がりを大切にするためにも、各戸が表札を出すようにしてはどうか。

A

現在、本町での住居表記は番地のみ表記と、大字名及び番地を表記したものがある。また番地についても、耕地部と山林部が混合しており分かりにくいものとなっているが、住居表示事業を実施する予定であり、その事業との混乱を防ぐ観点からも地区名の表記は考えていない。また、「各戸の表札」についても、個人のプライバシーと関連するため、町としての関与はできないと考える。